

まほるば



病院の理念

生命と人権を尊重し、良質かつ適切な医療を行います

第100号

2009年11月発行

情緒豊かな古町名 — 城下町・弘前 —

「お城の公園」のある町「弘前市」は、約400年の歴史を持つ情緒豊かな城下町。そのため、藩政時代の町並みを思い描くことのできるような古い町名がそのまま残っています。町名は、①弘前城築城当時の町割りに住んでいた人達の職業がわかるような町名、②当時の土地の様子自体からついた町名、③その町内に住んでいた人名が由来となった町名、大きく分けるとこのようになるかと思えます。今回は、大まかに例を挙げてご紹介します。

①の例としては、100軒もの染物屋（紺屋）の建ち並んでいた「紺屋町」、八幡宮神主（禰宜）や最勝院僧侶が住んでいた「禰宜町」、馬で荷を運ぶ人足の親方が住んでいた「親方町」、刀の鞘を作る職人が住んでいた「鞘師町」、鍛冶職人の町「鍛冶町」、代官が住む屋敷があった「代官町」等。

②の例としては、慶安2年(1649年)数寺焼失を



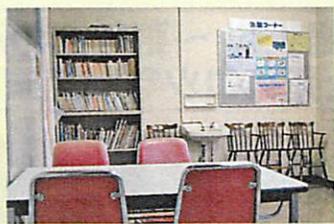
機に新しく寺院街となった「新寺町」、寺院移転により元は寺院街だった町となった「元寺町」、萱が群生していたことから「萱町」、土淵川西に堤が築かれていたことから「土手町」、町近くにあった重森山（茂森山）にちなんで「茂森町」等。

③の例としては、島原の乱へ出兵を拒んで弘前へ配流された人吉藩（熊本県人吉市）家老相良清兵衛の屋敷があった「相良町」、篠森勘解由という豪傑な武士が住んでいた「世森町」等。

これらの町名については、市内41ヶ所に設置されている「古町名標柱」にも、その由来や特徴を見ることができます。お天気の良い日、散歩にはぴったりの気候となりました。市役所や観光館等で配布されている「ひろさき古町名標柱マップ」を手に、のんびりと標柱を巡り、弘前の歴史に思いを馳せる…いかがでしょうか？
入院係 工藤 真淑

【「情報プラザ」について】

皆さん、当院に「情報プラザ」があるのをご存じですか？正面玄関を入ってまっすぐ奥へ進み、売店も越えて右手にある西1病棟の食堂奥に、昨年より「情報プラザ」を設置しています。中には当院の職員や関係者からご厚意で寄付していただいた図書が700冊ほどあり、当院をお使い頂いている皆様に読んで頂けるよう図書スペースも少しですが設置しています。図書の種類も小説、



エッセイ、幼児用の絵本や少々のマンガなど、バラエティに富んでいます。今はまだ「知る人ぞ知る」的な情報プラザですが、外来の待ち時間や、入院中で時間のある方など、どなたでも利用可能ですので、是非ご利用下さい。

現在はまだ図書だけの「情報プラザ」、今後皆様にたくさん活用していただいて、少しずつ「情報」という名にふさわしい機能を備えていきたいと思えます。なお、情報プラザ内の本の貸し出しは現在行っておりませんので、図書は情報プラザ内で読んで下さい。

統括診療部事務補助 山口 庸子

『看護学校体育大会』

平成21年度スポーツ大会を9月25日に開催しました。この日2学年は全員お揃いのTシャツで参加し、スポーツ大会にかける意気込みが感じられました。

午前中の種目は、フットサル・玉入れ・学年対抗リレーで弘前公園のグラウンドで行いました。午後は市民体育館に移動しバスケットボール・ドッチボール・バトミントン・卓球・バレーボールと盛りだくさんの競技でした。



成績は1位2学年（Tシャツ効果?）2位3学年（実習でお疲れかな?）、3位1学年（チームワークはまだまだ）でした。学生は実に活き活きと競技にも応援にも真剣に取り組んでいました。けがなく大会は無事終了し、閉会式での学生の満足げな表情がとても印象的でした。



看護学校教育主事 須藤 光子

☆BFHだより☆ ～小児科で行うカンガルーケア～

小児科で行うカンガルーケアは、主に抱っこや授乳が可能となるまでの間に行われ、赤ちゃんへのなだめとあやし、また、神経系の癒しを与える意味があります。そして同時に、赤ちゃんのぬくもりを肌を感じることで、親としての喜びをもらう事が出来ます。

近年、NICUは、集中治療メインの施設であることと共に、育児環境であることも重要視されています。



赤ちゃんの入院は母子分離の状態を作ってしまうため、カンガルーケアは親子関係の発達を支える効果的な方法の一つといえます。

カンガルーケアを行うと、①呼吸が安定する。②赤ちゃんの眠りが深くなり起きていた時も穏やかになる。③感染症の危険性が減少する。④母乳育児が進むという効果があるといわれています。

当科でも急性期を脱した頃から積極的にカンガルーケアを実施しています。くつろいでケアを実施してもらえるよう、背もたれを調節できるイスを用意しており、赤ちゃんにモニターをつけながら30分～1時間以上行っています。最初はおももぞ動いている赤ちゃんも次第に落ち着き、母（父）子ともにリラックスした時間を過ごしています。

母子医療センター助産師 鳴海 陽子
看護師 小田桐早百合

「入院案内」英語版を作成

当院の「入院案内」の英語版、Guide for Admissionが出来上がり、病棟その他必要と思われる部署に配備しました。

「入院案内」を英文化しようという話は、昨年、弘前大学に交換留学中のエジプト人研究者の息子さんのムハマド君（5歳）が当院の耳鼻咽喉科を受診し、アデノイド摘出術を受けるために南病棟に入院したことに始まります。何せ、全く日本語を理解しない親子でしたので、外来や病棟スタッフは随分苦労しました。そして、これではいけないということで、スタッフの間に英語（英会話）熱が高まりました。そこで当院の教育管理委員会ではその折角の盛り上がりに応えるかたちで、「医療者のための英語」を開講（8回）するとともに、「入院案内」と外来受診や入院の手続き等、患者様への説明に必要な文書の英文化に取り組みました。

「入院案内」の英文化では、原文に忠実であることと、適切な英語表現に心がけました。英語でのコミュニケーションを求める患者様は当院ではまだ多くはあり

ませんが、弘前の街ではこのところ外国人を多くみかけるようになりましたのでこれから増えるかもしれません。

さて、ムハマド君ですが、手術後の経過も良好で予定通りの退院となりました。きっと、黒田先生の腕と南病棟のスタッフの手厚い看護に加えて、毎日、西に向かってアラーの神様にお祈りしていたお父さんの願いが叶ったのでしょう。

Guide for Admission

To the patients admitted to Hirosaki National Hospital

We hope that the patients in this hospital can receive medical treatments and recuperate as soon as possible.

If you have questions about your disease, examination, treatment and hospital life, please feel free to ask about them to doctors and nurses.



National Hospital Organization
Hirosaki National Hospital
1 Tsuninouchi, Hirosaki 036-8545, Aomori, Japan
TEL: 0172-32-4311
FAX: 0172-33-8614

臨床研究部長 泉井 亮

市民講座 『中高年婦人のための産婦人科 ～更年期の心と身体～ピンピン生きてコロリと死ぬコツを教えます』

月経が止まることを閉経と言います。現在の日本人女性の閉経年齢は50歳前後。

初経が11歳、閉経が50歳、今日の日本人女性の平均寿命は87歳。40歳、50歳まで生きている丈夫な女性は、平均寿命では死にません。月経が始まって閉経まで約40年、月経が止まってから死ぬまでも約40年。閉経は、人生の折り返し点。自立した老婦人として、若い人の足を引っ張らない人生を送りましょう。

平均寿命の男女差を考えてみましょう。男79歳、女87歳、その差8年。夫が妻の3歳年上の、平均的な夫婦は、85%が未亡人になります。妻の貴女が死ぬ時、愛する夫は傍には居ません。

更に平均寿命と健康寿命の差を考えましょう。平均的な女性の、要介護（寝たきり）期間は、平均2年6ヶ月です。

太っている女性（BMI・26以上）の要介護期間は、その2倍の5年。喫煙女性もその2倍の5年が、要介護になります。



とにかく、閉経までに、基準体重まで、やせましょう。閉経後に体重を減らすことは、非常に難しい。そして、毎年、婦人科検診（子宮頸癌検診）を受けましょう。子宮頸がん検診で発見された無症状の子宮頸がん

は、100%治療可能です。50歳を過ぎても、お肌のお手入れ（化粧）は大切です。50歳を過ぎても、女は女。お股のお手入れ（子宮頸癌検診）もお忘れなく。

産婦人科医長 片桐 清一

外来診療一覽

◆外来医師診療一覽表 (2009年11月1日現在)

診療科	区分	月	火	水	木	金
循環器内科		人見博康	人見博康	人見博康	人見博康	人見博康
呼吸器科		山本勝丸	中川英之	中川英之	山本勝丸	中川英之
		下山亜矢子	下山亜矢子	下山亜矢子	下山亜矢子	下山亜矢子
消化器・血液内科		山口公平	週毎に交替で担当 ①吉谷/松木 ②松木/山口 ③山口/吉谷	山口公平	山口公平	-
		吉谷元		松木明彦	吉谷元	松木明彦
		佐藤年信		-	佐藤年信	-
小児科		野村由美子	野村由美子	杉本和彦	野村由美子	野村由美子
		杉本和彦	佐藤工	八木弘子	佐藤工	杉本和彦
外科		田澤俊幸	高橋克郎	横山昌樹	横山昌樹	三上勝也
		三上勝也	三上勝也	田澤俊幸	高橋克郎	横山昌樹
整形外科	午前	柿崎寛	柿崎寛	秋元博之	秋元博之 又は 大鹿周佐	柿崎寛
		大鹿周佐	能見修也	大鹿周佐	木村由佳	秋元博之
	浅利享	-		-	-	柿崎寛
脳神経外科		-	-	木村正英	-	-
皮膚科	午前	熊野高行	佐藤正憲	佐藤正憲	熊野高行	熊野高行
	午後	● 予約	● 手術	● 予約	● 手術	● 予約
泌尿器科		大和隆	大和隆	大和隆	大和隆	大和隆
産婦人科		真鍋麻美	片桐清一	真鍋麻美	● 妊婦検診 (一般外来休診)	片桐清一
		柞木田礼子	小笠原智香	小笠原智香		柞木田礼子
眼科		蒔苗順義	蒔苗順義	蒔苗順義	蒔苗順義	蒔苗順義
耳鼻咽喉科		黒田令子	黒田令子	● 手術 (一般外来休診)	黒田令子	黒田令子
		二井一則	二井一則	-	-	二井一則
放射線科	診断	佐々木幸雄	佐々木幸雄	佐々木幸雄	佐々木幸雄	佐々木幸雄
	治療	-	-	川口英夫 (午後)	-	-
麻酔科		● 手術	● 手術	● 手術	工藤明	● 手術
女性専用外科		杉本菜穂子 (※予約制/第1・第3火曜日午後診療)				
セカンドオピニオン		-	-	-	今 充	-

※ 学会、出張などにより担当医師が変わる場合があります。

【シリーズ】臨床検査のABC 細菌検査シリーズ⑧ ④感受性検査

今回は④の感受性検査についてお話しします。

★薬剤感受性検査 (一定の濃度の薬剤 (抗結核薬) が含まれている培地に菌を接種してどの薬剤が効くのかを調べる検査)

当院では現在のところ外部委託していますが簡単に感受性検査について説明します。結核は慢性に経過し、しばしば再発、再燃する疾患で、長期の抗結核薬投与を必要とします。

一方抗結核薬には肝障害、腎障害、視神経炎、聴力障害等の重篤な副作用が知られており、そのため適切な抗結核薬選択のための結核菌の薬剤感受性検査は重要です。一般的に検査方法には次記した培養をベースとした方法がよく利用されています。

- 卵培地を使用した方法 (比率法と絶対濃度法がある)
 - 普通法は小川培地を使用する試験管法で、広く行われてきた方法であり結果がでるまで3~4週間



を要する。

- ②簡便法: マイクロタイター法は1~2週間を要する。
- ③簡便法: トレイ法は2~3週間を要する。

2、液体培地を使用した方法

- ①微量液体希釈法 (MIC 測定法) は1週間を要する。
- ②自動感受性測定装置 (BACTECMGIT960システム) は約1週間を要する。

培養以外にも分子生物学的手法を用いた診断法も進歩し耐性遺伝子が多数確認され、検出法も報告されているが、全ての耐性菌を検出できる簡便な方法は未だ開発されていない。

各方法の特性を理解し、薬剤感受性検査を適切に活用していく必要がある。また参考までに普段良く使用測定される薬剤としてはINH・RFP・SM・EMB・KM・EVM・TH・CS・PAS・PZA・ニューキノロン系薬剤等があります。

今回は⑤遺伝子検査 (PCR法等) を予定しています!
臨床検査技師長 高橋 俊英

『今、秋のメニューを振り返って — 冬の献立に向けて —』

「視覚と味覚で“秋”“旬”を堪能していただきたい」という想いで実施した秋のイベントメニューを、ご紹介したいと思います。

少しずつ寒くなってきた9月。そして、紅葉が見ごろの10月には・・・

☆大きなお揚げがドーンとのおった、きつねうどん。
☆敬老の日には、“今が旬” 栗ご飯に嶽きみ。☆うなぎや卵などを散りばめた、ちらし寿司。☆“秋の山菜といえはきのこ” 具がたくさん入った、山菜そば。☆寒くなったら登場!! 味噌ラーメン。

シルバーウィークと呼ばれた5連休に、たくさんイベントメニューを実施しました。また献立も、温かい麺類の割合が徐々に多くなっております。

これからは、海鮮丼などが登場します。栄養管理室では、事前に試作品を作ったり、当日の盛り付け



手順を確認したりと、様々なイベントメニューに向けて日々奮闘しています。

期待して下さいね◇◆ 栄養士 沢谷 里江

【ふるさと紹介】 ◇岩手県宮古市◇

岩手県宮古市は岩手県沿岸のほぼ真ん中に位置している町で、本州最東端の地としても有名な、観光と漁業が盛んな町です。

観光地として有名なのは、白い岩肌と松の木が美しい浄土ヶ浜という海岸で、夏になると海水浴客がたくさん訪れます。観光船も運航されており、浄土ヶ浜の他に潮吹穴や日出島を見ることができ、ウミネコへの餌付けを体験することもできます。

また、映画「喜びも悲しみも幾歳月」の舞台の一つである鮭ヶ崎灯台があります。途中から船や徒歩で行くこととなりますがたどり着いたときの海の景色に感動します。ここには本州最東端の地のプレート



があります。

宮古は漁業が盛んなため、多くの魚介類が水揚げされます。特に秋のさんま、冬の毛ガニは有名で、イベントを通じて、市民や観光客に振る舞われます。また、さんまについては東京・目黒駅周辺で行われる目黒のさんま祭りでも数年前から炭火で焼いたさんまを無料で提供しています。この他にどんこ（エゾイソアイナメ）という魚も地元では有名で、味噌

汁や刺身などを提供している店もあります。

実家は海から離れていますが、海が身近にある宮古の町。そんな宮古に是非一度お越し下さい。

庶務係 関向 隆裕

【今月の川柳】

★【川柳募集】 あなたの川柳をお待ちしています。

われ 飛んでトンボの 道標 (パール)

記載した作品は、広報誌編集委員会を選出したもので、一部修正する場合があります。

お知らせ

※毎月、第4水曜日地域医療研修センターにおいて、当院職員による市民講座を開催しております。参加は自由ですので、ぜひ参加下さい。

11月は25日(水)開催の予定です

◆ 患者相談窓口

「患者相談室」のMSW(メディカルソーシャルワーカー)が対応していますので、お気軽にお尋ね下さい。

発行元 独立行政法人国立病院機構弘前病院
Hirosaki National Hospital
責任者 臨床研究部長 泉井 亮

〒036-8545 弘前市大字富野町1番地
TEL0172-32-4311 FAX0172-33-8614
ホームページ <http://www.hosp.go.jp/~hirosaki/>